

## 第61回社会を明るくする運動

### ▶ 行動目標

- ・ 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう
- ・ 犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう
- ・ これらの点について、地域社会の理解が得られるよう協力しよう



### ▶ 重点事項

「立ち直りを支える取組についての理解促進」

「犯罪や非行をした人たちの

就労・居住等の生活基盤づくり」

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くための全国的な運動で、7月が強調月間とされています。

関係諸団体の協力、参加により、7月8日に法務大臣のメッセージ伝達式と広報車による啓発パレード、7月22日に伊野南小学校サンシャインズ音楽隊の皆さんの先導による徒歩啓発パレードを行いました。

また、期間中、伊野公民館のロビーで、伊野小学校と枝川小学校の皆さんによる啓発絵画を展示しました。



## いの警察署からのお知らせ



いの警察署 電話 893 - 1234

## 秋の全国交通安全運動

実施期間：9月21日(水)～9月30日(金) \*期間中の9月30日(金)は「交通事故死ゼロを目指す日」

【運動の基本】 子どもと高齢者の交通事故防止

【重点目標】 ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)

②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の根絶



日没時間が早くなるこれからの時期は、歩行者などが見えにくくなり、特に夕暮れ時～夜間に、重大事故につながる恐れのある交通事故が多発します。



車のライトは歩行者や自転車からはまぶしいほど明るく見えますが、黒っぽい服装の歩行者は、「闇夜にカラス」で車からはよく見えません。

歩行者・自転車利用者の方は、早めに自分の姿を見つけてもらうために、白・黄色系の色の服装で反射材を身に付けましょう。また、自分で光を出す「懐中電灯」を携行するように掛けましょう。

ドライバーの方は、早めにライトを点灯し、いつもの通り慣れた道でも、しっかり安全確認をし、歩行者や自転車の早期発見に努めましょう。

## 我が国を国際テロから守るため、

## 県民の皆さんのご理解とご協力を!

警察では、一度発生すれば多くの犠牲者が出るテロを未然に防止するため

- テロリストを入国させない
- テロリストの拠点をつくらせない
- テロを起こさせない

ことを基本として各種対策に取り組んでいます。

県民の皆さんが日ごろの生活の中で、不審人物や不審物等を見かけた場合には、躊躇することなくできるだけ早く警察に通報して下さるよう、ご理解とご協力をお願いします。

